

| | |
|------------------------|---|
| 課題 ※部会 設置 の理由 | 長期入院している精神障害者の地域移行・定着支援の取組み推進と支援体制の強化。 (相談支援体制、関係機関の連携体制強化、社会資源の充実と活用及び住まいの確保) →精神科病院と相談支援センター等との連携による取組みの拡充、後方支援機関との 重層的な支援体制の構築推進。 |
| 目標 | 長期目標（令和3年度から令和5年度） ・条件が整えば退院可能な対象者全員に必要な支援を届ける 短期目標（令和3年度） ・医療と地域が共同できる仕組みの構築 ・希望する住居が選べるような活動 ・必要とされているピアサポートの具体的な活動検討及び実践 ・人材の育成 ・地域移行支援の見える化 ・地域定着支援の課題検討 |
| 実施 経過 | 部会 5回開催（4/21, 6/16, 8/18 中止, 10/20, 12/15、2/16 オンライン） 事務局会議 7回開催（4/14, 5/12, 7/14, 9/8 オンライン, 11/10, 1/12, 3/23） |
| 取組 実績 | ① 4つのワーキンググループに分かれ、下記の取組みを行った。 ・ <u>人材育成</u> :本市に特化した地域移行・地域定着支援ガイドライン（仮）を作成中。 ・ <u>居住支援・地域定着</u> : 賃貸人（大家・不動産事業者）が感じている不安（入居後の見守り体制と緊急時対応）に対する賃借人の信用力や生活力を補完するための支援体制の強化、情報共有ツールの活用について意見交換を実施。また1/24に市居住支援協議会、総合研修センター共催による居住支援セミナーを開催。（参加者40名） テーマ「精神障害者等の住宅確保要配慮者の住まいの確保の促進に向けて」 ・ <u>社会資源</u> :それぞれの所属が社会資源のひとつであることの確認、情報を届けるために必要なことについて調査。ピアサポーターへのアンケート実施。 ・ <u>業務整理</u> :検討課題を抽出するためのツールとして、「見える化シート」を作成。 各機関が求められる役割との「ずれ」について確認できるように項目立てた。 ②研修会開催 12/6 川崎市医師会館において テーマ「精神科病院からの退院支援」 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業の密着アドバイザーと市内精神科病院ソーシャルワーカーが講師を務めた。（参加者40名） ③地域移行・定着支援の見える化のため、相談支援事業所向けに、「川崎市における精神障害者地域移行・地域定着支援に関する活動報告・アンケート調査」を実施。 |
| 実施 結果 | ・居住支援セミナーを開催し、賃貸人（大家・不動産業者）が安心して物件提供できる体制や環境整備が重要であることを確認。次年度は住宅部局（居住支援協議会）との協議や意見交換会、事例検討等を通じて、住まいの確保、居住支援体制（地域定着支援）の強化に向けた活動を行うことを確認した。 ・見える化シートを集約するとともに、検討課題の抽出と検討の方向性（検討手法）を整理し、次年度に向けての展開を示した。精神科病院との連携に関することやピアサポート活動の推進などを検討していく。 |

令和3年度 川崎市地域自立支援協議会精神障害者地域移行・地域定着支援部会
委員名簿

| | 構成機関 | 機関名 | 氏名 |
|----|--------------------|-------------------------------|--------|
| 1 | ①当事者代表者 | 就労継続支援B型事業所レジネス | 高木 良 |
| 2 | | 中部地域生活支援センターはるかぜ | 吉田 一成 |
| 3 | | 北部地域生活支援センターゆりあす | 小暮 勝 |
| 4 | | | 千石 敦 |
| 5 | ②医療機関 | 鶴が丘ガーデンホスピタル(相談室) | 宮尾 有稀 |
| 6 | ③区相談支援センター (代表) | 地域相談支援センター いっしょ | 加藤 祥子 |
| 7 | | 地域相談支援センター ラルゴ | 小野寺 隆介 |
| 8 | | いまい地域相談支援センター | 秋山 明子 |
| 9 | | 地域相談支援センター いまここ | 井藁 元子 |
| 10 | | 地域相談支援センター れもん | 西坂 恵理 |
| 11 | | 地域相談支援センター アベク | 小林 珠美子 |
| 12 | | 地域相談支援センター ひまわり | 伊藤 美津子 |
| 13 | ④グループホーム代表者 | グリーンふれあい | 渡邊 香織 |
| 14 | | 宮前ハンズ | 伊丹 高 |
| 15 | ⑤障害者支援施設 | 桜の風 もみの木ユニット | 二ノ宮 由江 |
| 16 | | 川崎ラシクル | 近藤 啓太 |
| 17 | ⑥地域生活支援センター | 中部地域生活支援センターはるかぜ | 保坂 匠 |
| 18 | ⑦区地域みまもり支援センター(代表) | 中原区地域みまもり支援センター高齢・障害 | 手塚 由女 |
| 19 | ⑧地域リハビリセンター等 | 南部地域支援室 | 佐野 由美 |
| 20 | | 中部地域支援室 | 小林 直子 |
| 21 | | 北部地域支援室 | 相木 美香 |
| 22 | ⑨生活保護・自立支援室 | 健康福祉局 生活保護・自立支援室 | 松本 明 |
| 23 | ⑩川崎市居住支援協議会事務局 | まちづくり局住宅整備推進課 | 栗原 真 |
| 24 | | | 高岸 滯音 |
| 25 | | 住宅供給公社 | 池田 光隆 |
| 26 | | | 大島 みほ |
| 27 | アドバイザー | 障害者支援施設「桜の風」 | 岡部 健 |
| 28 | 事務局 | 川崎市南部基幹相談支援センター | 原 智子 |
| 29 | | 川崎市中部基幹相談支援センター | 北村 宏和 |
| 30 | | 栗田病院(医療相談室) | 山田 小波 |
| 31 | | ハートフル川崎病院(医療相談室) | 笹本 知世 |
| 32 | | 東横恵愛病院(総合医療連携部) | 趙 賢來 |
| 33 | | 武田病院(地域医療連携室) | 増田 康次 |
| 34 | | 生田病院(地域連携室) | 加藤 昌代 |
| 35 | | 中部地域生活支援センターはるかぜ | 江隈 勝弘 |
| 36 | | 精神保健課 | 原 和弘 |
| 37 | | 総合リハビリテーション推進センター 企画・連携推進課 | 後藤 将志 |
| 38 | | | 原島 淳 |
| 39 | | 総合リハビリテーション推進センター 総務・判定課 | 江口健太郎 |
| 40 | | 総合リハビリテーション推進センター | 柴崎聡子 |
| 41 | | | 竹島 正 |

| | |
|---------------|--|
| <p>地域課題</p> | <p>○川崎市の相談支援体制を踏まえた相談支援従事者の質の向上・人材育成</p> |
| <p>目標</p> | <p>○相談支援従事者の質の向上・確保を目指す 国の動向に留意しつつ、川崎市における相談支援専門員の人材育成のあり方や基本的な方向性を検討する。</p> <p>○川崎市で求められる相談支援従事者としての役割の実践を具体化する 「川崎市における相談支援従事者人材育成カリキュラムver. 2」で明らかにした役割について、地域での実践方法などについて検討する。</p> |
| <p>取組経過</p> | <p>令和3年6月18日 事務局会議 令和3年7月 2日 第1回部会 令和3年8月25日 事務局会議 令和4年3月 4日 事務局会議 令和4年3月16日 第2回部会（書面開催）</p> <p>※随時、相談支援従事者研修事務局等と打合せを行った。</p> |
| <p>取組成果</p> | <p>○「川崎市における相談支援従事者人材育成カリキュラム」の改訂について、法定研修の新カリキュラムやオンライン形式による実施状況について意見交換し、今後の取組の方向性を検討中。</p> |
| <p>残された課題</p> | <p>○「川崎市における相談支援従事者人材育成カリキュラム」の改訂について、引き続き検討を行う。 （法定研修の地域におけるインターバル期間の扱い等）</p> <p>○地域における相談支援従事者の質の向上や人材育成に関する取組について、基幹相談支援センター等の業務や各区地域自立支援協議会相談支援事業所連絡会の状況を踏まえて検討を行う。</p> |

令和3年度市地域自立支援協議会人材育成部会 委員名簿

| | 所 属 | 氏 名 |
|---|-------------------------------|-------|
| 1 | 総合研修センター | 梶田 智行 |
| 2 | 健康福祉局総合リハビリテーション推進センター北部地域支援室 | 菅野 涼子 |
| 3 | 川崎市北部療育センター | 杉田 一恵 |
| 4 | 地域相談支援センターまいうえい | 高松 信 |
| 5 | 地域相談支援センターふじみ | 中里 光宏 |
| 6 | 地域相談支援センターあんさんぶる | 吉澤 美香 |

【アドバイザー】

| | 所 属 | 氏 名 |
|---|---------------------------|--------|
| 1 | 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部社会福祉学科教授 | 行實 志都子 |

【事務局】

| | 所 属 | 氏 名 |
|---|--|--------|
| 1 | 川崎市中部基幹相談支援センター | 白石 大樹 |
| 2 | 健康福祉局総合リハビリテーション推進センター企画・連携推進課 障害者支援担当 担当係長 | 後藤 将志 |
| 3 | 健康福祉局地域包括ケア推進室障害者相談支援担当 担当係長 | 敷野 めぐみ |
| 4 | 健康福祉局地域包括ケア推進室障害者相談支援担当 | 中村 泰斗 |

令和3年度市地域自立支援協議会計画相談支援部会 実施報告書

| | |
|--------|--|
| 地域課題 | ○ 指定特定相談支援事業所の業務が円滑に行えるよう支援するとともに、計画相談支援の供給量が十分に確保できるまでの間の対策を行うことで、必要な相談支援を届ける。 |
| 目標 | ○ 計画相談支援について、令和3年4月からサービス等利用計画様式や運用を一部見直すほか、国の報酬改定も実施されることから、「計画相談支援の手引き」の改定が必要。 ○ 令和2年度に「事業所・施設による代替的サービス等利用計画作成支援（サポートプラン）マニュアル Ver. 0.90」を作成し、令和3年4月以降障害福祉サービス事業所等に対し研修を実施していくが、必要に応じてマニュアルの修正が必要。 ○ 令和3年度から、計画相談支援の運用変更やサポートプラン作成の仕組の導入等が始まることから、進捗状況や課題等をモニタリングし、必要に応じて制度やマニュアルの見直しを図っていくことが必要。 |
| 取組経過 | 令和3年6月25日 第1回計画相談支援部会 令和3年7月20日 第1回事務局会議 令和3年8月27日 第2回計画相談支援部会（書面開催） 令和3年8月27日 第2回事務局会議 令和3年10月22日 第3回計画相談支援部会 令和4年1月28日 第3回事務局会議 令和4年2月25日 第4回計画相談支援部会 |
| 取組成果 | ●令和3年8月「事業所・施設による代替的サービス等利用計画（サポートプラン）作成マニュアル Ver.1」を作成 ●令和3年12月「指定特定相談支援事業所向け 計画相談支援手引 Ver. 2.0」を発行（Ver. 1.1から改訂） 主な改訂内容 ・新設した項目 【国・川崎市の相談支援体制】 【コラム】 【訪問系サービス等に関する市単独加算】 【関係機関との連携方法】 【よくある質問・間違いやすいポイント】 ・全面改訂した項目 【計画相談支援給付費算定イメージ】 【計画相談支援の加算一覧】 |
| 残された課題 | ●令和3年度から開始したサポートプランの作成について、 ・普及・啓発に向けた取組 ・進捗状況や課題等についてモニタリングを実施 ●「指定特定相談支援事業所向け 計画相談支援の手引」について、 ・総合支援法業務マニュアル抜粋に関する全面改訂 ●計画相談支援の拡充に向けた取組の検討 |

令和3年度市地域自立支援協議会 計画相談支援部会 委員名簿

| | 所 属 | 氏 名 |
|---|--|--------|
| 1 | 地域相談支援センターりぼん | 小林 しのぶ |
| 2 | 地域相談支援センターシリウス | 安井 智美 |
| 3 | 社会福祉法人育桜福祉会相談支援室長 | 田口 浩子 |
| 4 | 社会福祉法人育桜福祉会いぬくら園施設長 | 住舎 泰子 |
| 5 | 幸区役所地域みまもり支援センター（福祉事務所・保健所支所） 高齢・障害課障害者支援係長 | 横地 厚 |
| 6 | 麻生区役所地域みまもり支援センター（福祉事務所・保健所支所） 高齢・障害課精神保健係長 | 中川 智晴 |

【アドバイザー】

| | 所 属 | 氏 名 |
|---|---------------------------|--------|
| 1 | 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部社会福祉学科教授 | 行實 志都子 |

【事務局】

| | 所 属 | 氏 名 |
|---|--------------------------------|--------|
| 1 | 川崎市北部基幹相談支援センター | 河村 裕孝 |
| 2 | 川崎市中部基幹相談支援センター | 角山 正敏 |
| 3 | 健康福祉局地域包括ケア推進室障害者相談支援担当 担当係長 | 敷野 めぐみ |
| 4 | 健康福祉局地域包括ケア推進室障害者相談支援担当 | 中村 泰斗 |
| 5 | 健康福祉局総合リハビリテーション推進センター企画・連携推進課 | 橋本 貢河 |
| 6 | 健康福祉局障害保健福祉部障害計画課地域支援担当 担当係長 | 坂井 隆 |
| 7 | 健康福祉局障害保健福祉部障害計画課地域支援担当 | 三井 真由美 |

**令和3年度市地域自立支援協議会
入所施設からの地域移行部会 実施報告書**

| | |
|---------------|---|
| 地域課題 | 障害者支援施設（入所施設）からの地域移行を進めるとともに、地域生活の定着を図る。 |
| 目標 | 令和4年度のモデル実施に向けて、地域移行支援の標準例を取りまとめたガイドラインを作成する。 |
| 取組経過 | <p>令和3年10月 4日 第 1回事務局会議 令和3年10月 7日 第 2回事務局会議 令和3年10月12日 第 1回部会 令和3年10月19日 第 3回事務局会議 令和3年11月 9日 第 2回部会 令和3年11月16日 第 4回事務局会議 令和3年11月25日 第 5回事務局会議 令和3年11月26日 第 6回事務局会議 令和3年12月 1日 第 7回事務局会議 令和3年12月 7日 第 3回部会 令和3年12月14日 第 8回事務局会議 令和3年12月22日 第 9回事務局会議 令和4年 1月 4日 第10回事務局会議 令和4年 1月 5日 第11回事務局会議 令和4年 1月12日 第12回事務局会議 令和4年 1月24日 第 4回部会 令和4年 2月 1日 第13回事務局会議 令和4年 2月 9日 第14回事務局会議 令和4年 2月24日 第 5回部会 令和4年 3月 7日 第15回事務局会議 令和4年 3月12日 第16回事務局会議 令和4年 3月24日 第 6回部会</p> |
| 取組成果 | <p>●令和4年3月31日 「川崎市入所施設からの地域移行業務ガイドライン0.8版」を作成（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度からの、地域移行コーディネーター配置施設（桜の風、川崎ラシクル）におけるモデル実施を見据えた標準例を取りまとめたもの ・令和4年度の研修実施計画について記載 ・令和4年度の取組状況を踏まえ、修正予定（⇒0.8版とする） |
| 令和4年度の方 向性 | <p>●ガイドラインの内容を踏まえ、地域移行コーディネーターを活用した、地域移行支援、定着支援の実践（モデル実施）</p> <p>●市内関係機関向け研修の実施（地域移行支援の理解促進） ⇒「川崎市入所施設からの地域移行業務ガイドライン 0.8版」の研修、普及等</p> <p>●モデル実施の状況を踏まえた支援スキームの見直しとガイドラインの修正</p> |

令和3年度市地域自立支援協議会入所施設からの地域移行部会 委員名簿

| | 所 属 | 氏 名 |
|----|--------------------------------|-------|
| 1 | 川崎市南部基幹相談支援センター | 飯嶋 礼子 |
| 2 | 川崎授産学園 | 飯田 純一 |
| 3 | 川崎市柿生学園 | 池田 素子 |
| 4 | リフテホーム池上新町 | 石垣 忍 |
| 5 | なかはら障害福祉施設ひらま | 中川 浩 |
| 6 | 健康福祉局総合リハビリテーション推進センター北部地域支援室 | 中村 妙子 |
| 7 | 健康福祉局総合リハビリテーション推進センター企画・連携推進課 | 原島 淳 |
| 8 | 高津区役所高齢・障害課障害者支援係 | 松澤 肖 |
| 9 | もとすみ地域相談支援センター | 三澤 龍彦 |
| 10 | 南部日中活動センター | 山縣 弘幸 |

【アドバイザー】

| | 所 属 | 氏 名 |
|---|----------------|-------|
| 1 | 和泉短期大学児童福祉学科教授 | 鈴木 敏彦 |

【オブザーバー】

| | 所 属 | 氏 名 |
|---|---------------------|-------|
| 1 | 社会福祉法人育桜福祉会（桜の風前所長） | 佐野 良 |
| 2 | 社会福祉法人育桜福祉会（桜の風所長） | 大野 直行 |

【事務局】

| | 所 属 | 氏 名 |
|---|--------------------------------|-------|
| 1 | 健康福祉局障害保健福祉部障害計画課 | 谷 浩昭 |
| 2 | 健康福祉局障害保健福祉部障害計画課 | 平井 恭順 |
| 3 | 健康福祉局障害保健福祉部障害計画課 | 坂井 隆 |
| 4 | 健康福祉局総合リハビリテーション推進センター企画・連携推進課 | 野木 岳 |
| 5 | 健康福祉局総合リハビリテーション推進センター企画・連携推進課 | 後藤 将志 |
| 6 | 社会福祉法人育桜福祉会 桜の風（川崎市委託事業） | 近嵐 清範 |
| 7 | 社会福祉法人育桜福祉会 桜の風（川崎市委託事業） | 伊藤 真美 |
| 8 | 社会福祉法人三篠会 川崎ラシクル（川崎市委託事業） | 伊草 裕貴 |
| 9 | 社会福祉法人三篠会 川崎ラシクル（川崎市委託事業） | 河津 直美 |